

会 議 録

※要点筆記

会 議 の 名 称	第3回 波賀生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成30年10月25日（木）19時30分～21時00分	
開 催 場 所	波賀市民局 第2会議室	
委 員 長 氏	松本貞人	
委 員 氏	（出席者） 松本貞人、坂本幸子、中岡宰、中谷浩臣、松本繁信、志水温子、安室美和、岡田周三、尾前和彦、小椋貴弘、中田浩一、可藤由紀、船積雅司、名畑健一	（欠席者） 平まきえ、加藤智子
事 務 局 氏 名	波賀市民局：坂口市民局長、長田副局長、上杉係長、松木専門員 企画総務部：水口次長 地域創生課：藤原副課長、清水係長、大屋主事	
傍 聴 人 数	1名	
会議の公開・非公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1 開 会 2 あいさつ（委員長） 3 協議事項について 4 その他 5 閉会	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認	11月5日に松本委員長に確認	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1 開 会
委員長	2 あいさつ
事務局	3 協議事項
	資料説明（買い物・交通、子育て・教育、生きがい・趣味、スポーツの4つの拠点の場所について意見交換）
委員長	本日は、傍聴人が来られて大変うれしく思う。また意見もいただいております。委員会の議論の中で補足として紹介したい。毎月発行の委員会便りでもあるように、市民の皆さんからの意見も委員さんが代表で発言していただきたいと思います。
委員	①買い物・交通について 市民センターを改修するのなら、1階部分にコンビニに入ってもらいたい。最近、公共施設に間借りしているのをよく見かける。タブレットを活用してコープ等の個配等もうまく利用できれば買い物弱者も救えるのでは。市民センターの場所がどこになってもそこには買い物ができる機能がほしい。
委員	お店が欲しい（市民の声）とよく言われる。バスの時間帯をみんなが利用しやすい時間帯になるように考えて欲しい。学校帰りの塾などへの送迎に利用したいが時間帯が合わない状態である。
委員	大型バスである必要があるのか。バス停にさえ行けない人がいる現状である。デマンド方式（利用者の要求に応じる）での小型バスを考えるべきではないかと思う。
委員	老朽化による市民センター波賀の建て替えについてだが、買い物できるスペースを確保するのは難しいと思われる。市民センターはセンター機能を充実すべきだと考える。買い物できる店舗は、その周辺にあればいいのでは。交通に関しては、利用時間帯も考慮すべきだが、利用者側の意識も高めていかなければ、いくらバスを走らせても仕方ないのではと思う。
委員	電話1本で自宅に駆けつけるようなバスが一番いいのではないかと。あと、市民の声として、Aコープ跡地に買い物できる店舗が欲しい。ネット販売で

	<p>はなく、食料品等を買に行ける買い物場所が欲しい。神河町でも、スーパー跡地を行政と地域住民が力を合わせて店舗を再開されているようである。波賀町も同じようなことができないかと言われた。</p>
委員	<p>交通については、大型バスに乗車していない状態はもったいないので、小型にして、便数を増やすなどの工夫があれば良いと思う。</p>
委員	<p>Aコープの移動購買車・ひまわり号も良いが、店舗が欲しい。自治会内で高齢化が進んでいるので運転手さえいない状況である。運転手を確保する制度を確立し、高齢者等を乗せて店舗へいけたらと思う。</p>
委員	<p>Aコープが閉店し困っている人がいると聞いている。道の駅みなみ波賀ではAコープで扱っていたものも販売している。道の駅は、観光客向けのイメージを持たれているが、そうではない。情報発信ができていないと思う。</p>
委員	<p>Aコープの跡地を利用して利便性を高めるようなことができれば。JAとの粘り強い交渉も必要である。交通は、小型バスで自宅まで迎えに行くようなシステムがあればと思う。</p>
委員	<p>道の駅みなみ波賀も充実はしてきているが、日常の惣菜や食料品等が弱いと感じる。上野（市民局）を中心に考えた方が良いと思う。Aコープ跡地と市民局をつなぐことを提案したい。国道に面した立地条件を活かすような方策、波賀流通元気プロジェクトとの連携を図っていきたい。</p>
委員	<p>道の駅みなみ波賀も徐々に拡大していると思うが、車に乗れない方々は、Aコープの移動購買車（ひまわり号）を頼りにしておられる。今後、Aコープが不振となると、来ない日がくるかもしれない。非常に困ることになる。交通も、バスに乗れる方はまだ良くて、本当にバス停まで行けない方もおられるわけで自宅まで電話でできるシステムがあればいいと思う。</p>
委員長	<p>バスに関しては、拠点をうまく結ぶ必要があると思うのと、移動購買車については、本当の弱者を守っていく必要がある。</p>
委員	<p>店舗を新築する必要は無いので道の駅の商品の種類を増やすべきである。乗車する人がいないと運転手のやりがいもないと思うし、小型化を進めて便数を増やすようなことができればと思う。</p>

委員	たとえコンビニが入ってもすべてをカバーすることはできない。波賀に店舗型のスーパーが欲しい。
委員長	Aコープ跡地に半分コンビニが入って、もう半分は地域で総菜などを作って販売することも考えられる。道の駅とスーパー、お互いの良さを出し合っているのが理想的だ。買い物・交通について意見をまとめると、道の駅みなみ波賀、Aコープ跡地付近を拠点に考えていくということで、よろしいですね。
委員	②子育て・教育について 山崎にいかなくても、波賀にでも出張の習い事教室みたいなものを定期的に開催してもらえればとても助かる。
委員	安賀に学校が集中しているので、メイプル福祉センターを拠点にして、習い事教室などを多く開催してもらえたらありがたい。
委員	今の波賀中では、部活（運動部）が選べない状況。スポーツの拠点施設に人が集まるようになったら、部活（サッカーなど）が選択できるのでは。まずは指導者に来てもらうことが大切と思う。
委員	安賀に学校が集中しているので、幼・小・中の施設をまとめて既存の施設に全員が入れるようなことが理想だと思う。
委員	波賀中は、老朽化が著しい。安賀を拠点に診療所跡地等も利用して、幼小中の連携をすれば良いと思う。
委員	これから、もっと子どもの数が減ると思う。どうせ建てるなら安賀にこだわる必要はないのでは。
委員	幼・小・中は、同じところにあった方が良い。
委員	幼・小・中の一貫があればと思う。安賀が教育の拠点と考えるので、幼稚園はメイプル福祉センターの場所が良いと思う。
委員長	教育については、安賀を拠点に考えていくことでよろしいですね。
	③生きがい・趣味について

委員	<p>波賀文化協会が市民センター波賀を利用している。相当老朽化している。建て替えを希望する。また、合併後、波賀市民局庁舎が十分に活用されていないと思う（空き部屋が多い）。波賀市民局を活用し、行政機能と生涯学習機能、図書館機能を一緒にしたい。ホールは併設して建替えてもらいたく、波賀市民局駐車場の西側に建設し、波賀市民局と連結することを考えてもらいたい。波賀市民局を中心に併設して、上野を中心に波賀の文化活動を行っていければ。</p>
委員	<p>趣味・生きがい・福祉は、繋がっていると思うので同じ場所が良い。</p>
委員	<p>この波賀市民局庁舎は木造で立派なので、波賀市民局を活かす形がいいと思う。図書館は駐車場も狭く、高齢者にとっては行きづらい面もある。学生にも勉強しやすい環境ができると思う。</p>
委員	<p>市民センターの老朽化は皆さんの意見と同じで、建て替えを望んでいる。避難所に指定もされており防災的な観点からも、波賀市民局と併設が一番良い。ひまわりの家も老朽化が著しい。センター波賀の建て替えや現在使われていない議場跡なども有効利用できればと思う。</p>
委員	<p>議場を音楽ステージということも考えられる。波賀市民局が拠点になり周辺整備をするなら、波賀花火大会などのイベントを開催しやすい環境を整えて欲しい。</p>
委員	<p>7月の豪雨災害の時に避難された方から、避難所の充実をして欲しいとの意見があった。車いすなどの方も安心して避難できる環境を。</p>
委員	<p>波賀市民局周辺を拠点に位置づけ、行政機能のうち窓口業務を1階フロアに集中させるという趣旨で、現在の波賀市民局での窓口業務とメイプル福祉センターで行っている窓口業務を1つにすれば住民の利便性は高まると思う。2階は1階窓口業務以外の部署の配置がいいのではと思う。今は有効に活用されていない。</p>
委員長	<p>さきほどから意見に出ている行政施設の面積や配置図を準備しているので、各自図面を参考にしてもらいたい。現在の行政機能の確認や職員の配置など、拠点を考える上で、イメージがしやすいと思う。</p>
副委員長	<p>図面だけではなく、現地の施設の見学会をしたいと思うので、お忙しいと</p>

委員長	<p>は思うが、日程を調整していただけたらと思う。</p> <p>次回は、この図面を見ていただき、より詳細な施設の有効利用について考えていくことと、スポーツの拠点について意見交換をすることとしたい。</p> <p>4 その他 次回の開催日程 11月16日（金）19：30から波賀市民局第2会議室で開催</p> <p>5 閉会</p>
-----	--